

平成20年度 事業報告書

平成20年1月 1日から 平成20年 12月 31日まで

特定非営利活動法人 アジア教育友好協会

1 事業の概況

2008年度事業は、1月に日本財団からの助成金として6,640万円を受領して開始しました。

建設事業としては、学校選定を慎重に進め、建設開始が5月にずれ込んだケースもありましたが、結果としては建設中の1校も含め、18校を建設しました。

地域自立支援事業としては主として学校菜園、マッシュルーム栽培、鶏や豚の飼育などを建設事業と並行して、推進しました。

姉妹提携推進事業としては、新規に日本の小学校13校とのフレンドシップ交流を開始しました。事業開始の2005年度からの通算では49校との交流が推進されたこととなります。

AEFA活動の独自性が評価され、日本財団以外の支援資金が大幅に拡大した年でもありました。自民党議員の会、銀河ネットワークグループ、ARK、三菱UFJ国際財団、大阪コミュニティー財団など団体や企業、石原拓一郎氏など個人支援者へと拡大し、支援金は会員会費(84万円)を含め、合計2,568万円となりました。これらの資金により、学校建設(5校)、関係各国の協力NGO担当者を招聘したAEFAフォーラムの開催や出前授業など新しい姉妹提携推進事業を展開することが出来ました。

2 事業の成果

1) 学校建設事業について：事業費=6,859万円=18校

No	国名	地域	学校名	備考
1	ベトナム	中部高原	ダックロオン小学校	日本財団資金
2			ダクサオ小学校	
3			マンリー小学校	
4			ダックログ小学校	
5			ダクナー小学校	
6			ヴァンスオイ小学校	
7			ゴックトゥウ小学校	
8			グエンユウ小学校	
9			チャンコックトアン小学校	
10			ダクハ小学校	
11			トフェオ小学校(2009年4月末完成予定)	
12		コンダオ小学校	夢の貯金箱経由のARK資金	
13		チャビン省	タンホアA小学校	銀河ネットワークグループ資金
14	ラオス	サラワン県	ノンチュア小学校	日本財団資金
15			ノントウム小学校	
16			サボン小学校	日本財団(一部、大阪コミュニティー財団資金)
17			ナトゥール小学校	石原拓一郎氏資金
18	タイ	チェンマイ県	ファイコン小学校	自民党議員の会資金

2) 地域自立支援事業について：438万円(前期は建設費に含めて会計処理)

地域(学校を含む)ニーズに応じて学校菜園、マッシュルーム栽培、鶏・豚の飼育・水道パイプの敷設などの支援を通じ、地域の自立を支援しました。

3) 姉妹提携推進事業について：386万円

(1) 日本の学校とのフレンドシップ交流について

本年度は新規に13校との交流が始まりました。特に東京都教育庁の推薦による5校は極めて積極的な取り組みで、交流事業の模範となっています。日本の学校から受け取る作品などをAEFAスタッフが現地出張時に届けるなど、密度の濃い交流事業を展開しました。日本の学校からは、銀杏、空き缶、竹炭、古着などを売った利益金や、衣類・文具などの寄付を受けました。これらの資金や物品を現地の学校のために活用しました。

(2) 国際交流の展開について

- ① AEFAフォーラム：10月25日（土）味覚糖UHA館 ホールにて開催
全国から校長・教諭・顧問ほか関係者合計78名：事例紹介・討論会
ラオス・ベトナム・タイのNGO担当者を招聘して、現地の活動を発表して貰いました。
- ② ラオスから現地NGOのプロジェクト責任者を招聘：7月5-13日
国内各地で7回の出前授業をしました。
- ③ 国内のフレンドシップ校に出前授業：総計37回
- ④ 静岡英和女子高生20名がタイ・ファイヤ小学校を訪問・ホームステイを体験しました。
- ⑤ ボランティア集会日を毎月第4土曜日に設定し、AEFA事務所で子供達の作品整理、翻訳支援、会報発送などをしました。

4) 広報活動について

ホームページの更新、AEFA会報（7号）とAEFA通信（8-15号）の発行、会員や支援者、交流校やその他関係先に対し時宜を得た広報に努めました。

出前授業などの際には積極的にマスコミと連絡を取り、広報活動を推進した結果、日本の新聞に21回、TVで2回、ベトナムで2回、AEFAの活動が紹介されました。

3 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
学校建設事業	ベトナム・ラオス・タイ山岳極貧地域の学校建設	2008.1.1～ 2008.12.31	3カ国 18校	5名	建設地域の住民およびその子弟。 1地域500名程度	68,585
地域自立支援事業	上記学校建設地域の学校維持を主旨とした生活力向上の為の支援	2008.1.1～ 2008.12.31	3カ国 18地域	5名	建設地域の住民およびその子弟。 1地域500名程度	4,378
日本の学校との姉妹校提携推進事業	①現地建設校と日本の学校との教育関係者同士の交流、児童の作品交換などを通じたの姉妹校提携推進	2008.1.1～ 2008.12.31	2カ国 14校	5名	現地1校当たり100名程度 日本1校当たり150名程度	3,861
	②AEFAフォーラムの開催	2008.10.25	味覚糖UHA館 会議室	10名	教育関係者 70名	